



蜂苑会役員あいさつ

5月も新型コロナウイルス感染症対策で休校がありました。みなさん、しばらく学校生活から離れていたため、早く学校生活のリズムをつくっていきましょう！

いよいよ6月に入り、衣替えの時節となりました。この時期は寒暖差があります。体調管理に注意してすごしましょう！

《特集1》衣替え 登校指導

6月1日（月）から衣替えとなり、この日は登校指導がありました。



《特集2》校庭散歩

〈中庭〉5月上旬、紫藤、白藤が咲いていました。



←奥が白藤棚、手前が紫藤棚

◎藤の花言葉

全般的な花言葉は「優しさ」「歓迎」「決して離れない」「恋に酔う」「忠実な」。

○白藤・・・「可憐」「歓迎」「恋に酔う」

白藤は、古い時代から、歌にも詠まれた優雅な花。

○紫藤・・・「君の愛に酔う」

花が連ねて咲く様子から、愛が深まっていく様子を表している。



5月上旬

↓ オオイヌノフグリ



ヨーロッパ原産の帰化植物で、1890年頃に東京に帰化したことがわかっている。路傍や畑の畦道などによく見られ、早春からコバルト色の花を咲かせる。春の訪れを感じさせる植物の1つである。

↓ ドウダンツツジ (灯台躑躅)



← 白い壺形のかわいらしい小花を咲かせる。

5月下旬

↓ サツキ (皐月)



◎サツキ・・・ツツジ科ツツジ属に分類される植物で、山奥の岩肌などに自生し、盆栽などで親しまれている。

他のツツジに比べ1ヶ月程度遅い5~6月頃、つまり旧暦の5月(皐月)の頃に一斉に咲き揃うところからその名が付いたと言われる。

〈東門〉中庭と同じく、東門そばには紅白のサツキが咲いています。



《特集3》校庭散歩 ～ バラ特集

本校はバラの花でも有名な学校なんです。地元の方から「いつもバラがきれいでいいね。」と声をかけていただいています。

〈東門 ～ 第一グラウンド〉





〈中庭〉 ↓ 黄色のバラもいいですね。



「ばら」の名は和語で、「いばら」の転訛（言葉のもととの音が、なまって変わること）したもの。漢語「薔薇」の字があてられる。ヨーロッパではラテン語の *rosa* に由来する名で呼ぶ言語が多く、また同じ語が別義として「薔薇色」として「ピンク色」の意味をもつことが多い。6月の誕生花である。季語は夏。花言葉は「愛情」であるが、色、状態、本数、組合せによって変化する。